

天童市議会だより

2021
2.15
No.171
TENDO



12月定例会

- 2 一般質問 10人
- 8 予算特別委員会 令和2年度補正予算
- 10 常任委員会 議案審査
- 11 提出された議案とその結果
- 14 特集1 議会報告・意見交換会
- 15 特集2 議員定数・議員報酬検討特別委員会
- 16 市民の声・3月定例会の日程（予定）

▲「わーい！雪だあ！」高掬児童クラブの子どもたちは、高掬小学校の百年山で、そりすべりや雪合戦を楽しみました。笑顔の花がいっぱい咲きました。

インターネットで
議会中継

天童市議会 で 検索

www.city.tendo.yamagata.jp



市政に対する一般質問

市政に対する一般質問は、12月14日・15日の2日間の日程で、10人の議員が行いました。

デジタル化やワーケーションの推進をはじめ、感染症予防対策を踏まえた避難所運営のあり方等について、市長や教育長等の見解を求めました。

※ 議員の原稿をそのまま掲載しています。



教えて
ケロっす

A 議員個人の立場から、市長等に対し、市政全般について質問することはありません。

Q 一般質問ってなあに？

質問者と質問事項 (☆印は会派名)

★清新会

鈴木照一 議員

* コロナ禍での市政運営は

* デジタル化の推進を

武田正二 議員

* 新型コロナウイルス感染症の対応

佐藤孝一 議員

* 自殺防止対策について

* SDGs について

古澤義弘 議員

* 避難所運営における防災士の役割について

* 住みたいまちになるための取組みについて

★つどいで創生の会

笹原隆義 議員

* 東京オリンピック・パラリンピックのホストタウンについて

* ICTの活用について

* ICTの活用について

三宅和広 議員

* JR奥羽本線第一谷地踏切の拡幅について

* ワーケーションの推進について

渡辺博司 議員

* (仮称)芳賀寺津線の道路交通網の整備について

* 子どもたちを取り巻く自然環境づくりに関して

* 子どもたちを取り巻く自然環境づくりに関して

★日本共産党大童市議団

石垣昭一 議員

* コロナ禍での学生への支援について

伊藤和子 議員

* 感染症予防対策を踏まえた避難所運営のあり方について

* 感染症予防対策を踏まえた避難所運営のあり方について

★無会派

野口さつき 議員

* 子宮頸がん予防ワクチンについて

* 子宮頸がん予防ワクチンについて

12月定例会

令和2年度第8回市議会定例会(12月定例会)は、12月10日から24日までの15日間の会期で開かれました。

市長提出の人事議案4件及び契約議案1件については初日の本会議で採決が行われました。そのほか、令和2年度一般会計補正予算をはじめとする予算議案8件及び条例議案等10件が上程され、予算特別委員会及び所管常任委員会に付託されました。右記日程で審査を行い、最終日の本会議で採決が行われました。

また、定例会最終日には市長提出の補正予算8件、議員提出議案1件、決議案1件が提出され採決が行われました。(採決結果は11ページに掲載してあります。)

審査日程

月日	内容
12/10(木)	本会議 (会期の決定、提案理由の説明、予算特別委員会の設置など)
12/14(月) 12/15(火)	本会議 (市政に対する一般質問)
12/17(木)	総務教育常任委員会 (付託案件の審査) 環境福祉常任委員会 (付託案件の審査)
12/18(金)	経済建設常任委員会 (付託案件の審査)
12/21(月) 12/22(火)	予算特別委員会 (付託案件の審査) 予算特別委員会 (討論、表決)
12/24(木)	本会議 (委員長報告、質疑、討論、表決など)



山本市政4期目 コロナ禍での市政運営の抱負は
鈴木 照一 議員

このたび、無投票で再選を果たされた山本市長。これまで3期12年の市政運営に対する高い評価であり、コロナ禍での市政運営を山本市長に託したいとする思いの表れと推察する。

口は緩やかな減少傾向を維持している。さらなる高みを目指す山本市政。自然災害や新型コロナウイルスへの対策等、今後の市政運営の抱負を伺う。

山本市長 今後の市政運営については、「安全・安心なまちづくり」を最も重要

- 王将
- 金将
- 銀将
- 金
- 桂馬
- 金
- 香車
- 金
- 飛車
- 龍王
- 角行
- 馬
- 歩兵
- と
- 王将
- 金将
- 銀将
- 金
- 桂馬
- 金
- 香車
- 金
- 飛車
- 龍王
- 角行
- 馬
- 歩兵
- と
- 王将
- 金将
- 銀将
- 金
- 桂馬
- 金
- 香車
- 金
- 飛車
- 龍王
- 角行
- 馬
- 歩兵
- と



新型コロナウイルス感染症の影響による財政状況は
武田 正二 議員

本年度の市税等の歳入状況・財源確保について、新型コロナウイルス感染症による税収入への影響はどのくらいか。現在の財政状況において、予算執行における見直し（中止・減額・延期等）はどうか。また、来年度の財政状

況は厳しくなると予想される。本市の対応はどのよう

に考えているのか。

山本市長 税金については、今後の新型コロナウイルス感染症の動向に影響される

な施策とし、災害時の避難体制の整備や、避難先となる市立公民館の改築を推進する。また、「子育て支援」、「観光・ものづくり」、「スポーツ・文化・健康づくり」に引き続き取り組む。特に、山口西工業団地への企業誘致や、(仮称)天童南スマートインターチェンジの整備を推進するとともに、モンテディオ山形の新スタジアム誘致にも積極的に取り組む、新たなにぎわ

「コロナ禍のまちづくり デジタル推進がカギ

いの創出と地域の活性化に活かしていく。ぜひ、未来へ夢を描ける天童市にしていきたい。

地方都市において千載一遇のチャンスが到来した。人と企業が大都市の一極集中から、地方回帰への流れを加速しつつある今、地方都市のデジタル改革は、これからの持続可能なまちづ

くりには必須である。本市のデジタル化をより強力に推進すべきでは。

山本市長 国では、デジタル庁を新設し、デジタル化を促進しようとしており、本市でも天童市情報計画により市民サービス向上や業務効率化を図るための施策を展開していく。市民がデジタル化の恩恵を享受し、安全で安心な暮らしを

ないと考えている。事業の見直しについては、8月末の時点で約80の中止・縮小等が余儀なくされているところであり、その事業費は約1億円と見込んで

専門に取り組む課の設置を

不急の事業の廃止、繰延べ等を行い、財政の緊縮を図らざるを得ない。

山本市長 市民が安心して門の課を設置すべきと思うが、市の考えを伺う。

令和3年度は、本年度以上に税収が落ち込むものと予想され、非常に厳しい財政運営が強いられると考える。令和3年度の予算編成については、これまで以上に事業の精査を行い、不要

これまで、新型コロナウイルス感染症専門のワンストップ対応窓口設置を要望してきたが、相談・対応は各課で行っている。今も感染の収束が見えない状況であることから、市民の相談・アドバイスを行う専

門の課を設置するにしても、電話による相談についても担当部門に正確になくことができるよう徹底していく。また、国や県による助成制度についても、相談への対応ができるような体制をつくっていきたい。



コロナ禍での自殺防止対策と今後の取り組みは

佐藤 孝一 議員

全国の自殺者数は約10年にわたり前年同月比マイナスで推移していたが、今年7月以降増加に転じ、女性の増加率が特に顕著だ。今回のコロナ禍は、非正規雇用の多数を占める女性を直撃している。サービス業や接客に従事することの多い

が、増加が懸念されるので、今後も自殺者等に関する情報を注視していく。生活困窮など経済面に関する相談は、天童市社会福祉協議会を主な相談窓口として対応している。相談件数は、新型コロナウイルス感染拡大後に増加しており、特に住宅確保給付金に関する相談が大幅に増加している。相談窓口の周知啓発に努める。

本市では、いのち支える天童市自殺対策計画を策定し自殺対策に取り組んでいる。その中で悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聴き、必要な支援につなげ、見守る人であるゲートキーパーの養成に取り組んでいる。市職員研修に養成講座を取り入れ、3年間で全職員が受講することとし、体制の強化を図っている。今後、さらにゲートキーパーの養成と知識の普及に努めていく。

相談内容の共有は、複数で市民の皆様にも普及啓発を図っていく。



防災士の養成と避難所運営における防災士の役割は

古澤 義弘 議員

防災士は、自助・共助・協働を原則として、社会の様々な場で、防災力を高める活動が期待され、そのための十分な意識と一定の知識、技能を取得したことを、日本防災機構が認定した者である。周囲の人達に防災の知識を伝え、自主防

防災士は、これまでの大災害の教訓から、災害の被害を最小限にとどめるため地域の防災力の担い手として誕生した。自治体と協力して連携した防災意識の啓発活動に協力していただいております。また、天童市には防災士登録者は109名おり、市内22の自主防災会で44名の方が地域の防災士リーダーとして活躍している。令和2年9月30日に天

童市防災士の会設立を決定しており、自主的に防災士の訓練や講習会を防災士の会が行っていく。市としては、開催の案内や会場の確保など、自主性を尊重しながら役割分担をしていく。避難所運営は、市職員や自主防災会、自治会等の協力により運営していくことになる。防災士には、中核的な役割を期待している。

芳賀地域にある調整池にドッグランを整備してはいいかがか。

伊藤建設部長 調整池は内部がコンクリート敷で、平場は約1万8300平方メートルある。鉄板を敷くと莫大な費用がかかるため、コスト面で整備は難しい。





東京五輪・パラリンピック延期による本市の影響やその後の状況は

笹原隆義 議員

2021年開催予定の五輪・パラに向け、ホストタウンとしての行事・内容、スケジュールの見直しが迫られている。感染対策の医療体制や市民交流など、どのような状況なのか。

山本市長 ホストタウン事業において、国でも検討を

重ねている最中である。本市としては、トルクメニスタン選手団の事前キャンプに際しても、しっかりと感染防止対策を図り、市民が安心して選手団を受け入れられるよう準備を進める。

森谷市民部長 コロナ禍において、どのような交流が

- 王将
- 金将
- 銀将
- 金
- 桂馬
- 金
- 香車
- 金
- 飛車
- 龍王
- 角行
- 馬
- 歩兵
- と
- 王将
- 金将
- 銀将
- 金
- 桂馬
- 金
- 香車
- 金
- 飛車
- 龍王
- 角行
- 馬
- 歩兵
- と
- 王将
- 金将
- 銀将
- 金
- 桂馬
- 金
- 香車
- 金
- 飛車
- 龍王
- 角行
- 馬
- 歩兵
- と



ワーケーションの受け入れを推進する必要があるのでは

三宅和広 議員

「ワーケーション」が目されている。本市においてもワーケーションの受け入れを積極的に推進する必要があると考えるが、市の考えを伺いたい。

山本市長 ワーケーションは長期間の滞在になることや、観光客が少ない平日に

宿泊していただける利点があり、飲食店や観光施設への波及効果が期待される。また、交流人口の拡大や関係人口の創出、ひいては将来的な移住・定住につながる可能性もある。本市には温泉施設があることや、新幹線、高速道路、

可能か、相手国と協議している。大会後の交流の可能性についても今後協議していきたい。コロナ禍による負担増加分は国に補填を要望しており、医療体制は県保健所と調整していく。

コロナ禍においてさらなるICT推進を平成30年12月議会での私の質問に対して調査研究を進めるとの答弁だったが、その後の進捗は。またサイ

バー攻撃や個人情報の漏洩など問題となった自治体もある。職員の研修をしっかりとすべきでは。ICTの専門性が高まっており、他自治体では専門部署を設けるが本市の状況は。コロナ禍でオンライン診療の対象範囲が拡大している。在宅医療を進める必要があると考えるが病院の見解は。

山本市長 市公式ホームページのリニューアル、SNSでの積極的な情報発信

奥羽本線第一谷地踏切の拡幅の協議の進捗状況は

佐藤総務部長 デジタル化専門部署ではなく、必要に応じてプロジェクトチームを組み対応する。

齋藤病院事務局長 採算性などが課題となっていることから、今後の国の動向を見極めながら対応していく。



信、除雪でのGPS活用を行った。また本市業務のテレワークについて試行する。今後も市民サービス向上のためデジタル化を進めていく。

山本市長 現状では事業化に向けた関係機関との調整には相当の時間が必要と考えている。課題が山積し非常に厳しい状況にあるが、拡幅に向け関係機関に引き続き要望していく。



**(仮称) 芳賀寺津線の
道路交通網の整備を**

渡辺博司 議員

県道長岡中山線は歩道も縁石もなく、通勤通学で利用する住民にとっては危険を伴う毎日である。(仮称)

芳賀寺津線の早期整備は、住民が安心・安全に通勤通学できるうえ、市街地と短時間で結ばれ、特に少子化が深刻な寺津地区の活性化

につながると思うが市の考えは。

山本市長 当該路線は、本市の幹線道路として位置付けており、通勤通学はもとより災害時の避難路としての利用も見込まれ、地域の活性化には必要な道路だと認識している。現在、取り

組んでいる複数の路線を完成させた後に、状況を見定めながら、計画を進めていきたいと考えている。また、県道長岡中山線の安全対策については、引き続き、県に要望していく。

子どもたちを取り巻く自然環境づくりを

高嶺小学校の4年生が総合的な学習の中で、立谷川に遡上するサケの様子を観察している。しかし、産卵

場所周辺は河川内の雑草や立ち木の茂みで足場が悪く、小学生が観察するには危険を伴う。また、5年生は、学校の自然環境を見つめ直す総合的な学習の中で、グラウンドにあった自噴水を清掃活動の努力により復活させた。子どもたちを取り巻く自然環境づくりのためにも、立谷川の整備と自噴水の保存に向けた環境整備が必要と思うが市の考えは。

山本市長 立谷川の環境整備については、地元の方々のボランティアによる河川の美化活動に感謝している。市としても、河川環境整備について河川管理者に働きかけていく。

相澤教育長 自噴水の水质検査を実施するとともに、環境整備等、子どもたちの活動を後押ししていく。また、今後も地域の特色を生かし、地域への愛着を育む教育を推進していく。



学生を持つひとり親家庭への支援を

石垣昭一 議員

コロナ禍の中、親の収入減などで退学せざるを得ない学生も出ている。学生を持つひとり親家庭に対し、支援を行う考えはないか伺いたい。

相澤教育長 国や日本学生支援機構では、ひとり親を含む経済的に困窮している

家庭への支援策として、今年の4月から高等教育の修学支援制度を新たに設け、大学等での授業料の減免や給付型奨学金を支給している。また、アルバイト収入が大幅に減少した学生に学生支援緊急給付金の支援を行っている。

さらに県では、母子父子

寡婦福祉資金の貸付け等の支援制度のほか、本市とともに日本学生支援機構の奨学金を借り受けている学生を対象とした奨学金返還支援事業を行っている。

国や大学等において、新たな経済的支援策が次々と取られている現状もあり、現時点で市独自で給付金等の支援を行うことは考えていない。

**県外在住の学生に
再度の物資支援を**

新型コロナウイルス感染症の終息が見えない中、親元を離れて生活している学生には、年末年始に帰省を見合わせる事が求められることも想定される。再度、物資の支援を行う考えはないか伺いたい。

山本市長 7月に、本市出身の県外在住の学生に対し、ふるさとでの食の提供を

行う支援事業を実施した。530人の学生から申請があり、市内農産物やマスク等を贈り、帰省できない多くの学生から感謝のメール等をいただいた。

現在のところ再度の物資支援実施は考えていないが、新型コロナウイルス感染症拡大による学生や地域への影響、国、県の支援策を注視し、必要な支援を行っていききたい。



感染予防対策を踏まえた避難所運営のあり方をどう進めるのか

伊藤 和子 議員

新型コロナウイルスの発生で、感染予防対策を踏まえた避難所運営について市から示された。指定避難所の収容人数が感染予防のため制限されるが見直しをどう考えているのか。
また、感染予防対策をした避難所運営のあり方を市

民へどう周知していくのか。
山本市長 災害発生時には、市立公民館や小中学校など多くの指定避難所を開設し、状況に応じ教室などを利用し対応する。さらに車中泊用の避難場所としてイオンモール天童の駐車場を開放してもらう計画であ



子宮頸がん予防ワクチンの情報の周知について

野口 さつき 議員

子宮頸がんは、最近20歳から30歳代の若い女性に増え、患者数、死亡率も増加傾向にある。子宮頸がん予防ワクチンは、平成25年4月に国の定期接種となったが、接種後に多様な症状が生じたことから、国は同年6月に、自治体による積

極的勧奨の差し控えを行った。さらに令和2年10月、接種について検討・判断するために必要な情報を届けるとを目的に、厚生労働省から発出された定期接種の対応についての勧告を一部改正した。これを受け本市では、子宮頸がん予防ワ

る。また、親戚、知人宅への分散避難の周知も図りたい。7月豪雨の検証を踏まえ、32カ所の指定避難所に担当職員を配置し、避難所開設のための事前確認を市立第三中学校などで行っている。地域の自主防災会との打ち合わせも早急に行いたい。

避難所の防災備蓄品収納は

毛布や食料など災害時用

の備蓄品はあるが、7月豪雨時の避難で、情報が得られないとか床が固くて眠れないとの声が聞かれた。今後の備蓄計画は、併せて収納場所は十分か。
佐藤総務部長 7月の反省点から避難所用のテレビや床に敷くマットの備蓄は進めている。

感染症対策の消耗品とか段ボールベッド1個分など初動で必要となるものを市立公民館に置いておくが、



▲段ボールベッド組み立て訓練の様子

クチンの情報について、どのように市民に周知したのか。また、今後の情報提供の充実についてはどうか。
山本市長 本市でも、平成25年6月から、積極的な勧奨を差し控えてきた。このたび、国から通知があり、今年度で定期接種の対象期間が終了する高校1年生相当の皆さんとその保護者に情報を個別送付することも、12月中に、中学1年生から3年生までの全員に、

各中学校を通して情報を送付することを予定している。今後とも、ワクチンの有効性・安全性を十分に理解いただいたうえで検討、判断されるよう適時、適切な情報提供を行っていく。
桃園健康福祉部長 市ホームページでも、お知らせを掲載している。国で示しているリーフレットを掲載し効果や副反応の関係等について、見られるような状況にしている。

今後の通知対象者は

公費で接種できる期間が

終了する高校1年生には、毎年、最新の情報とともに個別通知が必要ではないか。

桃園健康福祉部長 毎年、

新たな対象となる中学1年生には提供していくが、高校1年生に再度個別通知を行うことは、国の動向を踏まえながら検討していく。

7億4171万4000円を 増額補正し 372億2934万6000円に

一般会計ほか特別会計補正予算は、予算特別委員会に付託され審査された後、本会議において、原案のとおり可決されました。

審査の主なものは次のとおりです。

全小中学校のプール 改修完了

委員 小学校施設整備工事費7790万2000円の増額の内容は。

教育次長 天童北部小プールの改修工事費である。なお、これが終われば、老朽化に伴う市内の小中学校のプール本体の改修工事が完了となる。

小学校の山響鑑賞

委員 山形交響楽団演奏鑑賞負担金250万円の内容は。

学校教育課長 県の社会科見学支援事業として、やまぎん県民ホールにて日ご限定で開催される山形交響楽団演奏会の鑑賞費用になる。なお、参加学校は、長岡小5年生61名、天童南部小4年生111名、津山小4年生・6年生46名の予定である。移動については、密にならないようにバスの大規模化や複数台の利用でコロナ対策を万全にする。



一般会計補正予算のあらまし

主な内容 (単位：万円 単位未満四捨五入)

協働のまちづくりの推進に要する経費 (結婚新生活支援事業費補助金)	270
高齢者の予防接種に要する経費 (インフルエンザ予防接種委託料等)	1,750
任意予防接種に要する経費 (妊婦対象のインフルエンザ予防接種費用助成金)	120
農業振興一般に要する経費 (強い農業・担い手づくり総合支援事業費補助金)	863
農用地の整備に要する経費 (災害復旧事業費補助金)	3,604
住宅の耐震化支援に要する経費 (新・生活様式対応住宅リフォーム緊急支援事業費補助金)	400
新型コロナウイルス感染症に要する経費 (飲食業等緊急支援給付金)	7,500
道路の管理に要する経費 (除排雪業務委託料)	20,000

明治大学との連携 事業はすべて中止

委員 明治大学との連携事業に要する経費228万8000円減額の内容は。

地方創生推進監 明治大学は新型コロナ対応の指針を決めていて、課外事業は現在も原則禁止中である。明治大学関連の事業は、今年度はすべて中止となる。来年度はオンラインでできないか検討している。

検査体制を確保するため に必要な経費を増額

委員 発熱外来で計上している経費は。

病院事務局長次長 市民病院の北側に発熱外来ハウスを設置し、陰圧型のクリーンベツドを備える。また、新型コロナウイルス感染症に係る診療・検査体制を確保するため、従事している職員等に対する慰労金として、1人当たり5万円を交付する。

インフルエンザ 予防接種委託料増額

委員 インフルエンザ予防接種委託料1182万8000円、任意予防接種120万円の内容は。

保険給付課長

インフルエンザ予防接種に対する県の助成金1人1000円が決定したので、高齢者への助成を拡充し、800円で接種できるようにした。1万3000人を見込んでいる。

健康課長

妊婦に対するインフルエンザ予防接種に3000円を助成する。400人を見込んでいる。



地域診療体制 支援事業委託料は

委員 地域診療体制支援事業委託料150万円の内容は。

健康課長

PCR検査ができる医療機関として、県の指定を受けた病院に20万円、診療所に10万円をそれぞれ支給するもの。

休日当番医を3医療 機関に

委員 休日当番医事業委託料532万4000円の内容は。

健康課長

現在、2つの医療機関に休日診療を委託しているが、医師会と相談の上、3医療機関に増設する場合として24回分の経費12万4000円。

コロナ患者と濃厚接触し休業せざるを得なくなった場合の休業補償として、1診療所1日当たり30万円、14日分420万円の経費である。

道路の維持、新設改良のための工事

委員 道路維持管理費、道路の新設改良に要する経費の主なものは。

建設課長

国の交付金の内示に伴う道路維持管理費、道路の新設改良に要する経費を増減するものである。主なものは、市道東ノ崎線改良のための測量委託料1011万円や、市道矢野目久野本線の久野本アングー(JR線との交差部分)の融雪装置の更新工事費1353万円である。

農道の除雪経費

委員 農道の管理に要する経費のうち除雪業務委託料600万円の内容は。

経済部長

例年、農道の除雪は春に行っているが、大雪のために12月に前倒しして実施した。今後も降雪が見込まれ、枝折れ等の被害を最小限に食い止めるために2回分の農道除雪費を計上する。

豪雨により被災した 中山揚水機場の復旧費

委員 災害復旧事業費補助金3603万8000円の内容は。

農林課長

7月の豪雨で被災した中山揚水機場の復旧に対する補助金である。国から激甚災害に指定され、国が対象となる災害復旧事業費約3億8300万円の95割を補助する予定のため、残り5割の2分の1の額959万円を市が補助する予定である。さらに、国の災害復旧事業の対象とならない復旧費3500万円の75割に当たる2644万円を補助する。



▲7月豪雨で被災した中山揚水機場

教えてケロっす



Q 予算特別委員会ってなあに？

A 各定例会に予算案が提出されたときに、本会議において設置される委員会です。議長を除く全議員で審査にあたります。

飲食業への市独自の 緊急支援

委員 飲食業等緊急支援給付金7500万円の内容は。

商工観光課長

県とは別に市独自の支援を行う。1事業者当たり最大30万円を給付する。申請方法は個別通知及び市のホームページに掲載して周知を図る。

常任委員会

市営バス料金改定などを審査

12月定例会では、議案10件及び請願1件について各常任委員会へ審査を付託しました。

また、最終日24日の本会議では、各委員長が審査状況について次のとおり報告しました。

総務教育

電気自動車等の急速充電設備における全出力の上限を200キロワットへ拡大

消防課長 対象火気設備等の位置、構造及び管理並びに対象火気設備等の取扱いに関する条例の制定に関する基準を定める省令の一部改正に基づき、電気自動車等の急速充電設備における全出力の上限を、これまでの50キロワットから200キロワットに拡大する改正を行うもの。また、異常時

における自動停止などの安全措置や構造等に関する基準の改正も併せて行う。

委員 市内にある電気自動車の充電設備の設置状況はどうなっているのか。

消防課長 出力50キロワットのもの、大型商業施設に2台あるほか、自動車販売店に44キロワットや20キロワットのもの、設置されている。今後、電気自動車の航続距離の長距離化によりバッテリーの大容量化が見込まれるため、自動車販売店で充電出力が大きい設備の設置が進むと予想される。

環境福祉

市営バスの運行区間の延長と料金の改定

生活環境課長 天童市市営バスの利便性を図るために、天童・寒河江線のバスの起点をららパークから天童南駅に、終点を寒河江駅から寒河江市立病院に変更し、運行区間を延長するもの。また、現行では料金を大人200円、高校生から小学生まで100円と定めているが、それを大人300円、高校生200円、小学生及び中学生を150円

に改めるものである。

委員 通学時に利用する高校生にとって、料金が2倍になる。減免措置や定期券などはないのか。

生活環境課長 10回分の料金で11回利用できる回数券の販売している。また、定期券に関しては、今回の改定では導入できなかったが、今後の検討課題としていく。



▲令和3年4月1日から運行区間を延長

経済建設

天童市観光情報センターの指定管理者に天童市観光物産協会を指定

商工観光課長 天童市観光情報センターの指定管理者の指定期間が令和3年3月31日に満了することに伴い、一般社団法人天童市観光物産協会を、令和3年4月1日から令和8年3月31日までの5年間で、管理運営を行う指定管理者として指定するものである。

委員 一般社団法人天童市観光物産協会を指定管理者に選定するに当たり、どのような点に留意したのか。

経済部長 選定審査会において、これまでの実績を評価するとともに、市のイベント等に多大な協力をいただいていることを考慮し選定した。

提出された議案とその結果

令和2年度第7回市議会臨時会、第8回市議会定例会が開催され、提出された議案が原案のとおり可決されました。提出された議案とその結果は、次のとおりです。

第7回臨時会(11月30日)〈市長提出議案〉

議案番号	件名	結果
議第71号	天童市特別職に属する者の給与に関する条例等の一部改正について	原案可決 (全会一致)

第8回定例会(12月10日~12月24日)〈市長提出議案〉

議案番号	件名	結果
議第72号	令和2年度天童市一般会計補正予算(第9号)	原案可決 (全会一致)
議第73号	令和2年度天童市国民健康保険特別会計補正予算(第4号)	原案可決 (全会一致)
議第74号	令和2年度天童市介護保険特別会計補正予算(第4号)	原案可決 (全会一致)
議第75号	令和2年度天童市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	原案可決 (全会一致)
議第76号	令和2年度天童市工業団地整備事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決 (全会一致)
議第77号	令和2年度天童市水道事業会計補正予算(第2号)	原案可決 (全会一致)
議第78号	令和2年度天童市民病院事業会計補正予算(第3号)	原案可決 (全会一致)
議第79号	令和2年度天童市公共下水道事業会計補正予算(第1号)	原案可決 (全会一致)
議第80号	天童市市税条例の一部改正について	原案可決 (全会一致)
議第81号	天童市市営バス設置及び管理に関する条例の一部改正について	原案可決 (全会一致)
議第82号	天童市火災予防条例の一部改正について	原案可決 (全会一致)
議第83号	山口西工業団地造成工事(2-1工区)請負契約の一部変更について	原案可決 (全会一致)
議第84号	公の施設の区域外設置に関する協議について	原案可決 (全会一致)
議第85号	天童市総合福祉センターの指定管理者の指定について	原案可決 (全会一致)
議第86号	天童市市民保養施設の指定管理者の指定について	原案可決 (全会一致)
議第87号	天童市美術館及び天童市立旧東村山郡役所資料館の指定管理者の指定について	原案可決 (全会一致)

議案番号	件名	結果
議第88号	天童市スポーツセンター及び天童市農業者トレーニングセンターの指定管理者の指定について	原案可決 (全会一致)
議第89号	天童市観光情報センターの指定管理者の指定について	原案可決 (全会一致)
議第90号	天童市市民プラザの指定管理者の指定について	原案可決 (全会一致)
議第91号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	異議なし (全会一致)
議第92号~議第94号	天童市情報公開・個人情報保護審査会委員の委嘱について	同意 (全会一致)
議第95号	令和2年度天童市一般会計補正予算(第10号)	原案可決 (全会一致)
議第96号	令和2年度天童市国民健康保険特別会計補正予算(第5号)	原案可決 (全会一致)
議第97号	令和2年度天童市介護保険特別会計補正予算(第5号)	原案可決 (全会一致)
議第98号	令和2年度天童市後期高齢者医療特別会計補正予算(第4号)	原案可決 (全会一致)
議第99号	令和2年度天童市工業団地整備事業特別会計補正予算(第3号)	原案可決 (全会一致)
議第100号	令和2年度天童市水道事業会計補正予算(第3号)	原案可決 (全会一致)
議第101号	令和2年度天童市民病院事業会計補正予算(第4号)	原案可決 (全会一致)
議第102号	令和2年度天童市公共下水道事業会計補正予算(第2号)	原案可決 (全会一致)

〈議員提出議案〉

議案番号	件名	結果
議員提出議案第1号	議員定数・議員報酬検討特別委員会の設置に関する決議について	原案可決 (全会一致)

〈決議案〉

議案番号	件名	結果
決議案第1号	誹謗中傷をなくし共に支えあいながら新型コロナウイルス感染症の克服を目指す決議について	原案可決 (全会一致)

議案等に対する議員の賛否一覧表

(賛否が分かれたもの。これ以外は全会一致)

議案	議席番号																					
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
氏名	佐藤	五十嵐	野口	古澤	熊澤	笹原	三宅	遠藤	佐藤	渡辺	武田	水戸	遠藤	村山	狩野	松田	山口	石垣	鈴木	水戸	伊藤	山崎
会派	孝一	浩之	さつき	義弘	光史	隆義	和広	喜昭	俊弥	博司	正二	芳美	敬知	俊雄	佳和	光也	桂子	昭一	照一	保	和子	諭
議案	清	市	無	清	て	て	て	て	清	て	清	清	清	清	市	無	清	共	清	清	共	無
請陳第4号	国に対し「消費税5%以下への引き下げを求める意見書」の提出を求める請願について	×	○	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	欠	議

※ ○=賛成、×=反対、議=議長(議長は採決に加わらない)、欠=欠席

※ 会派：清=清新会、て=てんどう創生の会、共=日本共産党天童市議団、市=市民と歩む会、無=無会派

新型コロナウイルス 誹謗中傷をなくそう

令和2年度第8回定例会最終日に、「誹謗中傷をなくし共に支えあいつながら新型コロナウイルス感染症の克服を目指す決議」を全会一致で可決しました。

誹謗中傷をなくし共に支えあいながら 新型コロナウイルス感染症の克服を目指す決議

現在、新型コロナウイルス感染症は全国的に急速な感染拡大が進んでおり、本市においても7月に最初の感染者が報告された後、12月にはクラスターが発生するなど、日常生活での感染リスクが隣り合わせになっている状況です。その中において、市民は新しい生活様式と社会経済活動の両立に向け、感染拡大の防止に細心の注意を払いながら懸命に取り組んでいます。

こうした状況の下、感染者やその家族、学校や勤務先、医療・福祉関係者などに対するSNS等の媒体による匿名での心ない誹謗中傷や、間違った情報の拡散、感染者や感染経路を詮索する事例や著しく拒絶的な対応、差別的言動、心理的虐待を与える言動等が発生していることは憂慮すべきことです。

これらの行為は、偏見による不当な差別であり、人権擁護の観点からも看過できません。

新型コロナウイルスは、気付かないうちに誰もが感染したり、感染させたりする可能性があります。今、私たちが行うべきことは、感染防止策の徹底であって感染者を誹謗中傷することではありません。医療・福祉従事者をはじめ多くの方々が困難な状況の中で頑張っています。今こそ、私たち一人ひとりが、共に支え合うことが何よりも大切なことです。

よって、本市議会は、新型コロナウイルス感染症の諸課題の解決に全力を挙げて取り組むとともに、人権尊重の意識を共有し、新型コロナウイルス感染症に関わる誹謗中傷の根絶を目指すことをここに宣言します。

以上、決議する。

令和2年12月24日 天童市議会

人権擁護委員の推薦に同意

現人権擁護委員が、令和3年3月31日をもって任期満了となることに伴い、その後任として穂波恵子氏（寺津）を推薦することに異議なく同意しました。

情報公開・個人情報保護審査会 委員の委嘱に同意

情報公開・個人情報保護審査会委員が令和2年12月31日をもって任期満了になることに伴い、半田稔氏（山形市）、中島宏氏（山形市）、高橋奈津氏（柏木町）を再任することに同意しました。

請願・陳情の結果

今定例会に提出された請願・陳情は1件で、所管常任委員会で審査した後、本会議で採決が行われました。結果は次のようになりました。

件名	提出者	付託委員会	結果
国に対し「消費税5%以下への引き下げを求める意見書」の提出を求める請願について	山形民主商工会 会長 佐藤 弘	総務 教育	不採択 (賛成少数)

※議員の賛否状況は11ページに掲載



教えて
ケロっす

インターネットで議会中継
スマホやタブレットでも

本会議は、インターネットでライブ配信しております。また、過去の本会議の映像もご覧いただけます。

パソコンだけでなく、スマートフォンやタブレットでも視聴できますので、下記の天童市ホームページをぜひご利用ください。



<https://www.city.tendo.yamagata.jp/congress/chuukei/chuukei.html>

ご利用ください メール配信サービス

天童市では、議会の開催情報や、災害、観光・イベント、健康・子育てなどの情報を、電子メールでお知らせするメール配信サービスを行っています。ぜひご登録ください。

※登録は無料です。ただし、メールの受信などにかかる通信料・パケット通信費は登録された方の負担となります。

かんたん登録

すべてのメニューを受信する登録方法です。

tndml@city.tendo.yamagata.jp

または、右の二次元コードに空メールを送信してください。



議会のうごき (10月20日～1月31日)

■10月

- 23日 市長要請総務教育常任委員会(山形市学校給食用炊飯施設建設について)
- 26日 県・市町村行政懇談会(議長、局長/オンライン会議)
- 29日 市長要請経済建設常任委員会((仮称)天童南スマートインターチェンジ新規事業化についてほか)
- 30日 東根市外二市一町共立衛生組合議会・議会運営委員会

■11月

- 4日 農業振興懇談会(経済建設常任委員)
- 8日 議会報告・意見交換会
- 9日 東根市外二市一町共立衛生処理組合 全員協議会・定例会
- 10日 第144回山形県市議会議長会総会(議長、副議長、局長/鶴岡市)
- 12日 議会運営委員会
全員協議会
山形県市議会議長会議会報研修会(広報委員/尾花沢市)
- 18日 市長要請環境福祉常任委員会(天童市市営バス「天童・寒河江線」運行区間延長及び利用料金の改定について)
- 25日 市長要請各派代表者会
市長要請総務教育常任委員会(特別職及び一般職の給与改正について)
議会運営委員会
- 30日 第7回市議会臨時会
山形県市議会議長会 県知事・県議長への要望活動(議長、事務局長/県庁・県議会棟)

■12月

- 3日 議会運営委員会
- 10日 広報委員会
- 10日～24日 第8回市議会定例会
- 11日 市長要請環境福祉常任委員会(ひとり親世帯臨時特別給付金について)
- 15日 全員協議会
- 17日 市長要請総務教育常任委員会(山形連携中枢都市圏への尾花沢市・大石田町の加入についてほか)
各派代表者会
- 18日 市長要請経済建設常任委員会(天童市飲食業等緊急支援給付金について)
- 22日 市長要請環境福祉常任委員会(天童市高齢者福祉計画・第8期天童市介護保険事業計画の策定状況についてほか)
- 23日 議会運営委員会
- 24日 広報委員会
市長要請総務教育常任委員会(令和3年新成人を祝う会の中止について)
議員定数・議員報酬検討特別委員会

■1月

- 18日 議会運営委員会
新型コロナ支援本部全体会
- 19日 広報委員会
- 26日 議員定数・議員報酬検討特別委員会
- 27日 広報委員会

7月豪雨マンホール溢水被害 県より説明

令和2年7月の豪雨により市内今町地区などでマンホールからの溢水被害(水があふれること)が発生しました。これを受けて、山本市長ほか担当課の職員と、市議会から経済建設常任委員会の正副委員長、被害が発生した地域の議員が山形浄化センターを訪れ、山形県の担当者から雨天時浸入水対策の説明を受けました。

調査、古い管きよの改修などを進め、対策に当たっては、短期・中期・長期のロードマップを作り、関係市町との協議会で検討したうえで対策を進めていくこととした。

参加者からは「不明水の抜本的な解決が必要である」、「地元への説明が足りない」、「地元の指摘がありました。本市の現状と要望が県に伝わったものと思いません。」

施設の対策では、浄化センターのポンプ能力を超えて流入する汚水に対して、ポンプを増強するとともに、新たに整備する3つの調整池に一時的に貯留することにより、短期間に集中する流入から今町地区等での溢水を防ぐ対策を講じることとした。

また、発生源の対策も検討し、不明水の多い区域の



議会報告・意見交換会を開催しました

11月8日（日）に、市内4カ所の市立公民館で、議会報告・意見交換会を開催しました。参加してくださった市民の皆さまに感謝申し上げます。各公民館で話題となったものをご紹介します。今後とも、市民の皆さまの貴重なご意見を政策立案や政策提言につなげていくよう努めます。

市立津山公民館（一中学区）

【参加者のご意見】

市では、スクールソーシャルワーカーを配置しているが、相談する方法は？

【参加議員から】

昨年度、市で1人配置し、約900件の相談があった。今年度は県からも1人追加配置され、2人体制で8月まで約1600件の相談に当たっている。担任の先生などに相談してほしい。

また、今後、学童の先生方にも一緒になって、市への連絡係として活動していただきたい。

市立天童北部公民館（二中学区）

【参加者のご意見】

市ホームページで移住促進のための施策を大々的にアピールした方がよいのではないかと。移住された方が地域に溶け込めるように市でバックアップしていただきたい。

【参加議員から】

市の行政は縦割りになっているため窓口が複数に分かれている。このため、移住定住の情報や手続きがワンストップでできるようなシステムを検討する必要があると考える。



市立高掬公民館（三中学区）

【参加者のご意見】

スマートインターチェンジについて、将来の構想が出ているのか。工業団地との接続でなく、寒河江のインターチェンジのように地元的生活向上につながるよう進めてほしい。

【参加議員から】

令和2年10月に事業箇所へ採択、同11月に連結許可となった。周辺整備については、どこにでもあるような施設ではなく、誰もが一度は訪れたいと思えるような魅力ある施設にすることが市全体の活性化につながる。

市立天童中部公民館（四中学区）

【参加者のご意見】

7月豪雨では各避難所の設置・運営について、いろいろ問題点があった。新たに避難計画が策定されたようだが、一日も早く訓練を実施していただきたい。

【参加議員から】

今回の避難において見えてきた問題点を踏まえて、より良い避難所運営ができるよう行政・地域住民が協議を重ねながら作り上げていくことが大切だ。行政には、しっかりとした指導を行うように伝える。

（参加した方の声）

- ・ プレミアム商品券はとて面白い施策。ありがとうございます。
- ・ 議員の方のご意見を聞く機会となり良かったです。今日の要望をよく検討していただき、今後にかかしていただきたいと思えます。
- ・ 農業を大事にする政策の確立を要望してください。

議員定数・議員報酬検討特別委員会の設置を可決

議員定数・議員報酬のあり方を検討、

議会改革の議論を進める

本市議会では、地方分権が進展する中、二元代表制の一翼を担う機関として、市民の負託に応え、真の地方自治を実現するため、これまでも議員定数削減や議会基本条例の策定など議会改革に取り組んできました。

しかしながら、令和元年9月の市議会議員選挙では、告示日直前まで無投票となる公算がささやかれるなど、議員のなり手不足が危惧され、本市でも市民の議会活動に対する関心が薄らいでいるのではないかと状況です。

こうした議会を取り巻く環境の変化や、今後の人口減少社会の進行を踏まえ、去る11月12日、議員定数と議員報酬のあり方について、新たな検討を実施するよう議長から議会運営委員会に対し諮問がありました。議会運営委員会で協議した結果、議員定数・議員報酬のあり方について、特別委員会を設置して議論し、検討すべきとの結論に至りました。

12月24日の本会議で、遠藤敬知議会運営委員長が議員定数・議員報酬検討特別委員会設置に関する提案を行い、異議なく全会

(別表) 議員定数・議員報酬検討特別委員会委員

職名	委員氏名	所属会派
委員長	水戸 保	清新会
副委員長	山口 桂子	
委員	鈴木 照一	
委員	水戸 芳美	
委員	佐藤 孝一	てんどう創生の会
委員	遠藤 喜昭	
委員	三宅 和広	日本共産党天童市議団
委員	伊藤 和子	
委員	五十嵐浩之	市民と歩む会
委員	野口さつき	無会派

一致で可決されました。議長から委員(10人)の指名後、直ちに第1回委員会を開催し、委員長に水戸保委員、副委員長に山口桂子委員を互選しました(別表)。

今後、特別委員会では議員定数及び議員報酬のあり方の議論を進め、地方自治の目的である市民の福祉向上と地域の活力に寄与する議会の実現に努めてまいります。

なお、その他の議会改革は、議会運営委員会で引き続き検討していきます。

議会報研修会

これからの議会報づくり

11月12日、尾花沢市で開催された山形県市議会議長会主催の議会報研修会に参加しました。

山形新聞尾花沢支社長の玉虫秀明氏を講師に迎え、県内の各市議会広報委員が研修を受けました。各市議会が発行している議会報のほとんどが文字量が多く、見づらいつの講評がありました。また、市民が求めている情報をできるだけ簡潔に分かりやすく伝える必要があるとのアドバイスをい



▲各市の議会報をチェック

東根市外二市一町共立衛生処理組合
(クリーンピア共立) 議会報告

各市町の負担金が確定

令和2年11月9日の組合議会第3回定例会で、令和2年度の各市町の負担金が確定しました。内訳は下表のとおりです。

前年度に対して全体で1・6ポイントの増、本市は1・4ポイントの増となりました。

令和2年度構成市町負担金確定額
(単位：千円、%)

市町名	R2年度	R元年度	前年比
天童市	332,439	327,946	101.4
東根市	276,482	269,669	102.5
村山市	136,480	135,748	100.5
河北町	116,633	115,440	101.0
合計	862,034	848,803	101.6

市民の声

今回初めて天童市議会定例会を傍聴させていただきました。傍聴人の少なさに非常に驚きました。

市民の皆さん、市議会を傍聴しましょう。議場は、エレベーターに乗って、3階を押して案内に沿って進むだけです。3月、6月、9月、12月にありますので、市報で詳しい日程は確認しましょう。開会は午前10時です。閉会は質問内容によるようですが、午後3時くらいです。1階席に入るまではスロープになっており、車いすの方でも気軽に傍聴できます。

ただ、平日に限定されるため、普通にお勤めしている傍聴は難しいと思いますので、一般質問は土日に

議会を傍聴しましょう

駒延 法子(50歳・小路)

開催するような工夫は必要かと思われれます。市役所職員で要職についておられる方々には、休日出勤をお願いすることはなりません。市政活性化を目標とするのであれば、行政の代表としての責務ではないかと思えます。またコロナ禍における傍聴席の対策は完璧にとられています。

今回の一般質問では、コロナ禍での市政運営、デジタル化の推進、SDGsの本市での進捗状況と2030年のあるべき姿などが質問されましたが、国連で採択されたSDGsの17の行動目標に沿った市政運営、またデジタル化社会に移行していくにあたり、とり残されてしまう高齢者の方々へ、市としてどのような対策をとっていくのか、一歩踏み込んだ深い内容の答弁を求めたいと思いました。

3月定例会の日程(予定)

インターネットで生中継します。

日	月	火	水	木	金	土
2/14	15	16	17 請願締め切り	18	19	20
21	22	23 (天皇誕生日)	24	25	26 本会議(初日)	27
28	3/1	2 本会議(一般質問)	3 本会議(一般質問)	4 常任委員会	5 常任委員会	6
7	8	9	10	11	12	13
		常任委員会	予算特別委員会	予算特別委員会	予算特別委員会	
14	15	16	17	18 本会議(最終日)	19	20
		予算特別委員会				

※請願の締め切りは、2月17日(水)正午の予定です。
※日程は変更になる場合があります。詳しくは議会事務局までお問い合わせください。

天童市議会ギャラリー

全国高校サッカー選手権大会出場の
日大山形高校サッカー部の皆さんが表敬訪問



編集後記

● 新型コロナウイルス感染症が確認されてから1年、ようやくワクチンの接種が始まります。一日も早い収束を願ってやみません。

● 昨冬は少雪で、今冬は一転しての大雪、自然の神秘は奥深い。私たちを取り巻く環境も変化しており、しっかりと対応したいものです。

● 4期目の山本市政がスタートしました。二元代表制の一翼を担うものとして、私たちの住む素晴らしいふるさとを創っていきたいと思います。

〈広報委員会〉

(佐藤孝一)

- 委員長 三宅 和広
- 副委員長 伊藤 和子
- 委員 佐藤 俊弥
- 委員 菅原 隆義
- 委員 古澤 義弘
- 委員 佐藤 孝一